

* * 郵政事業 7月29日伐採 製材所 見学

2年ぶりに伐採見学と製材所の見学会を7月29日日曜日に開催いたしました。今年はいまだにない特徴として、家族連れ消費者のほかに、兵庫県立大学の大学生が12名と山の草刈ボランティア活動グループ、会員も8社参加し、貸切バスが満席。又、兵庫県農林水産部林務課の橋本様にバスに同乗いただき、行きのバスの中で兵庫の山のこと、木のことをご説明いただき、これまでに無い産官学協働のNPOらしいイベントとなりました。

伐採は、姫路市安富町の姫路市有林の林道予定地の木を伐採。場所はこれまでにない急峻なところで、伐採作業も大変なら参加者の多くがバランスを取るのも大変でした。ヒノキを合計3本切っていただき、輪切り板をご希望の方にお土産に差し上げることができました。

滝とキャンプ場で有名な「鹿が壺」での昼食後、網干区の竜野ハウジング有限会社様で丸太置き場、乾燥工場、丸太から板にする、角材にする、木材の含水率を重さで実感する等の見学と体験を致しました。工場は全自動化で、ゴミは勿論、かんなくずひとつ落ちていない美しい工場でした。

ご参加の皆様 このような体験が山登りはちょっときつかったが楽しく面白かったと感想を頂きました。

急斜面で 伐採説明



参加者記念撮影



原木置き場にて



乾燥材は軽い！！



* * 学生サポーター募集

新林家21は、兵庫県下で住まい暮らしを大きく環境をテーマに活動しています。山の見学会や里山の活動もしています。ご一緒に活動する中学生以上の学生サポーターを募集中。学校やクラス、クラブ単位も歓迎です。

* 多自然居住活動 その後の 青垣町道野ご夫妻からのお便り

7年前に兵庫県の多自然居住事業(田舎暮らしサポート)に参画して、古民家に移住しようとした方の古民家の『耐震構造調査』サポートさせていただいた青垣町の道野恭正様初美様から頂いたお手紙をご紹介します。(全文を掲載出来ず抜粋させていただきました)

「兵庫県の多自然居住の事業に応募し、私達に格好の茅葺き民家が青垣町でゲット。10年余りの空き家状態は相当な痛みを来しており、NPO法人ひょうご新林家21の耐震構造調査希望家屋 募集応募し調査開始に至りました。素人の私達には北側廊下15センチの傾きは少なからずショックでしたが、住宅各所の詳細な検査報告で“修復可能”との判定をいただいた時は内心ほっとしました。前所有者との約束で集落全体のイメージを損なわないよう外観は出来る限り現状のままに改修を施しました。冬期は相当な寒さですが、他の季節は快適な“里”の暮らしを満喫しております。その後、いわゆる古民家“風”でない地元の生活に密着した改修に勤しみ、徐々に集落に溶け込み、前所有者にも認められ、そして集落の皆さんにもかわいがられて、立派に古民家再生に寄与していると自負しております。

もの語らずの“茅葺き古民家”は「一番喜んでいるのは私だよ！」と向山の杉・桧と毎日会話しているように思えてなりません。 感謝・合掌

発行：NPO法人 ひょうご新林家21 URL； <http://www.shinminka21.com>

大阪；TEL：06-6941-8336 〒540-0012 大阪市中央区谷町1-7-4 MF天満橋ビル5階

西宮；TEL&FAX：0798-22-3011 Mail：QZS05450@nifty.com 〒662-0044 西宮市平松町8-27